

平成24年度

教育行政執行方針

奥尻町教育委員会教育長 石島孝司



平成24年第1回奥尻町議会定例会の開会に当たり、奥尻町教育委員会の所管行政の執行に関する主要な方針について申し上げます。

今日、対我が国の社会状況は、経済の悪化による生活不安の増大、人口の減少や少子高齢化に加え、グローバル化、産業構造の変化や景気低迷なども相まって、様々な課題を抱えております。

昨年3月に発生した東日本大震災は、日本中のだれもが心を痛め、不安を感じましたが、そうした厳しい状況の中で耐えしのぎ、立ち上がる強い、人々の姿が、国民に強い感動を与えました。

また、諸外国に驚きと感動をもって報道された、悲しみも必死で堪える力、苦境にも耐える辛抱強さ、譲り合い助け合う態度、整然と行動する規律正しさなど、これはまさに我が国の教育力に拠るものであり、家庭での「しつけ」、学校での「学び」、地域の「ぎずな」の重要性を強く感じたところであります。

直面する様々な危機を克服し、未来を切り拓くためには、地域に貢献できる人材や、先見性・創造性・チャレンジ精神に富む人材を育成することが不可欠であり、「人づくりに」である「教育」の役割はますます重要であります。

教育委員会といたしまして

は、子どもたちの良好な教育環境の確保と学習環境の充実、奥尻町の教育目標である「ふるさとに学び、町を育てる児童・生徒の育成」をめざし、なお一層保護者や地域住民に信頼され、主体性を発揮した教育行政の推進に努めてまいります。

学校教育

確かな学力の育成

今日、子どものモラルや学ぶ意欲の低下、さらには子どもを取り巻く家庭や地域の教育力の低下などが指摘されております。

このような中、児童生徒に基礎基本をしっかりと身に付けさせ、自ら学び自ら考える力などの、確かな学力を育むことが最も重要な課題であります。

このため、わが町の比較的児童生徒数が少ない各学校の条件を生かし、一人ひとりの児童生徒に応じた、きめ細かな指導の充実に努めてまいります。

また、子どもが学ぶ楽しさ、すばらしさを実感できる指導を工夫するなど、なお一層学習意欲を高める「わかる授業」の取り組みを意図的・継続的に行ってまいります。

4月からは中学校における新学習指導要領が全面实施となることから、奥尻町校長会と連携し適切な実施に努めてまいります。



特別な教育的支援を必要とする子どもへの対応についても、今後も幼稚園や関係機関との連携を図り、一人ひとりの実態を把握しながら、個別の支援計画に基づいた、きめ細かな指導の充実と体制づくりに努めてまいります。

3月6日から8日にかけて開催された「平成24年第1回奥尻町議会定例会」で、石島教育長の平成24年度における「教育行政執行方針」が示されました。

その内容についてご紹介しますので、教育行政の推進につきまして、町民皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

豊かな心を育てる 教育の推進

子どもたちによる問題行動や、いじめ・不登校などは、いつでもどこでも起こり得る状況にあり、子供たちに生命を大切に育む心、美しいものや自然に感動する心、思いやり、の心、公共心、基本的な規範意識などをしっかり育んで行くことが極めて重要であります。

このため、各学校における「道徳教育推進教師」を中心とした指導体制による道徳の時間の充実や、子どもの表現力・想像力などを育成する読書活動の推進、地域が有する教育資源を生かした自然体験やボランティア活動などを充実してまいります。

また「奥尻町いじめ・不登校等対策委員会」を定期的に開催し、各学校の取り組み状況、実態把握、協議等を通じ、情報の共有化や「いじめ根絶子ども会議」を開催するなど、関係機関との密接な連携を図ってまいります。

信頼される 学校づくり

地域に開かれ、信頼される学校を実現するためには、学校が自らの教育活動について積極的に説明責任を果たすとともに、保護者や地域住民の意見や要望を真摯に受け止め、創意工夫を生かした特色ある学校づくりを進めることが大切であります。

このため、各種アンケートの実施や自己評価はもとより「学校関係者評価」等の「学校評価システム」を生かし、教育活動についての評価と結果を公表するなど、家庭や地域の信頼に応える開かれた学校づくりを推進してまいります。

教職員の 指導力の向上

「教育」は「人づくり」と言われ、教員の「教育の専門家」としての役割は明白であります。

教員には「教育の専門家」として絶えず研究と修養に励み、自己の資質と指導力の向

上に努め、一人ひとりの資質能力を高めることが重要であります。

このため、「奥尻町教育推進協議会」での特設授業や各校における公開授業を開催するなど、校内研修の推進に努めてまいります。



学校環境等の整備

教育委員会では、昨年6月から小・中学校の適正配置計画の策定に向けた取り組みを進め、3回にわたる検討協議会と地域説明会を開催し、保護者や地域の方々のご意見や要望をいただきながら、合意

形成に努めてきました。

近く、「奥尻町立小・中学校適正配置計画」を決定し、この計画の着実な推進に努めてまいります。

社会教育

本町の社会教育の推進につきましては、平成23年度からの「新奥尻町社会教育中期5カ年計画」に基づき、社会教育行政の指針どおりに進めてまいります。

推進目標として、「奥尻町の風土に根ざす生活文化向上のため、生涯学習の観点に立ち、ふれあいと活力に満ちた町づくりを目指す社会教育の推進」を掲げており、これまでの評価を踏まえながら、必要性と実効性のある生涯学習の推進に努めてまいります。

社会教育の充実

町の現状は、少子・高齢化の加速や人口の減少傾向などから、社会教育を取り巻く環境は、年々その厳しさを増しております。

また、急速な情報化の進展や目まぐるしく変化する社会情勢にあつて、町民が生涯にわたって、生き甲斐とゆとりのある充実した生活を営むことができる社会の実現が求められております。

このような環境の中、社会教育は子どもから高齢者までの幅広い分野で「人づくり」を担うものであり、誰もが平等に生涯学習を受けられる機会を提供するため、各種社会教育事業を展開してまいります。

そのためには、地域の方々のご理解とご協力は不可欠なことで、これを十分に認識し、そのニーズに的確に対応できるように各関係機関や団体等との連携をより一層深め、支援体制の強化や環境の整備に努めてまいります。

また、過去2年間、檜山教育局と共催で実施した通学合宿「奥尻町子どもナイト☆ミーティング事業」は、体験活動を通じて、子どもたちの望ましい生活習慣や学習習慣の向上が見込まれ、参加児童及び学校や地域から好評を得

執行方針

ていることから、今年度から単独事業として実施します。

社会教育施設の充実

「海洋研修センター」は町民の憩いとふれあいの中核施設としてその使命を果たしており、昨年度は図書室の図書増冊、視聴覚機器の更新など、読書に親しむ町民のニーズや情報サービスの充実が図られたことから、更なる利用促進を図ってまいります。

震災の記録を後世に伝える重要な役割を担う「奥尻島津波館」は、老朽化した映像システムが新たに整備されたことから、昨年の東日本大震災の教訓としてその役割は高まりつつあり、更なる入館が期待されます。

また、「町民センター」もトイレの簡易水洗化など、利用者に配慮した施設として整備され、今後もその役割を果たしてまいります。

さらには、奥尻島の歴史・文化を学ぶ施設としての「稲穂ふれあい研修センター」は、昨年5月に新たな学芸員が着

任したことから、展示の一部リニューアルをはじめ、施設の充実と利用の促進を図ってまいります。

文化の振興

芸術文化は人々がゆとりと潤いのある生活を実現していく上で、大きな力となるもので情操教育のためにも不可欠なものであります。

このため、文化団体やサークルへの支援・育成にとどまらず、より多くの芸術・文化



に触れる機会を提供し、本町ならではの地域文化への参加意欲や創造活動の向上に努め、充実した人生を送るための諸施策を進めてまいります。

また、文化財の保護や活用では、町の貴重な財産である「丁字頭勾玉」をはじめとする多くの遺物や、その重要性が指摘されている「青苗砂丘遺跡」に象徴される「オホーツク文化」についても、観光資源として活用し、情報の収集や提供など関係機関との連携を図り、歴史や文化財に対する町民の関心を一層高めてまいります。

社会体育の振興

スポーツやレクリエーションに親しみ、心身ともに健康で豊かな生活を生涯にわたって送ることは、私たち町民の願いであり、誠に大きな役割を果たすものであります。

また、スポーツは、体力の向上や健康の増進と人とのコミュニケーションを図る上で効果的であり、町の活性化にもつながるものであります。

このため、誰でも、いつでも、どこでも気軽にスポーツに親しめる「環境の整備」と、生涯にわたってスポーツを楽しめる「意識の啓発」に努め、

町民のニーズを踏まえたふれあいの機会や、各種大会を一層進めてまいります。また、関係団体との連携を密にし、自立に向けた活動を支援しながら、生涯スポーツの充実に努めてまいります。

以上、平成24年度の教育行政執行方針について申し上げます。

おむこ

子どもたちの成長には、挨拶をする、きまりを守る、感謝をするなど、人との関わりの中で生きていくための基本的なルールなどを、大人が手本となつて教えていかねばなりません。

時には厳しく時には優しく教えていくことが必要であり、学校・家庭・地域が連携し、当たり前前のごを当たり前前に進めることが重要で、次代を

担う子どもたちが、自立し、ともに支え合う共生の精神を持って、希望あふれる未来を築いて行くことができるよう、教育委員長はじめ、各教育委員ともども全力を尽くしてまいります。

議員の皆様並びに町民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

入学式

- 奥尻幼稚園 4月10日(火) 10:00
- 青苗幼稚園 4月10日(火) 10:00
- 宮津小学校 4月6日(金) 10:00
- 奥尻小学校 4月6日(金) 10:00
- 青苗小学校 4月6日(金) 10:00
- 奥尻中学校 4月6日(金) 13:30
- 青苗中学校 4月6日(金) 14:00
- 奥尻高等学校 4月9日(月) 10:00